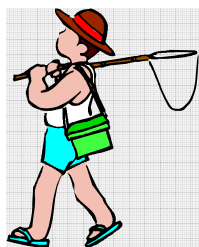


学校だより

# にしずえ

甲斐市立双葉東小学校 平成20年7月18日号

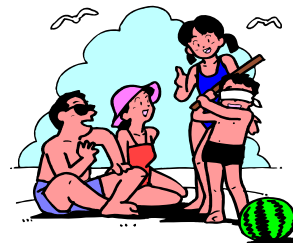


## 夏の思い出

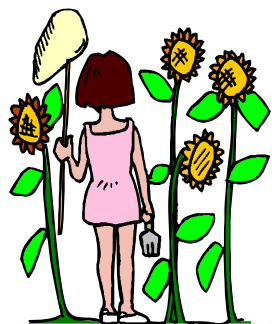
♪♪～夏が来れば 思い出す はるかな尾瀬 遠い空 霧の中に うかびる  
やさしい影 野の小道 水芭蕉の花が 咲いている 夢見て咲いている水り  
石楠花色に たそがれる はるかな尾瀬 遠い空～♪♪

私はこの歌を「はるかな尾瀬」だと思いこんで白倉教務主任に話したところ、「夏の思い出」なのだそう。私にとって尾瀬は絶対『はるかな尾瀬』だからである。人は誰でも夏の思い出はある。私の夏の思い出は・・・今から40年ちょっと前の出来事・・・

夏休みを前にした小学6年の千博少年が、2人の同級生と内緒話をしていた。内緒話をしている2人の同級生も同じ集落から4キロ程の学校に通う生まれた時からの仲間であった。千博少年が通っていた小学校は曙（あけぼの）小学校であった。「誰にも知らない俺たちだけの秘密基地をつくろう」千博少年が二人に話した時には、彼の心の中ではすでにその場所は決まっていた。それは隣の家の裏山にある、集落の旧墓地があった更に奥まった藪の中にある穴であった。小学校4年生ぐらいの時、そこで中学生まで含めた10人ぐらいのこども達でかくれんぼをしていて、ついに見つからなかった自慢の秘密の場所であった。そこは、地域では「イモアグラ」と呼ばれ、それまでサツマイモ等を保管していた場所であった。



夏休み前の1週間は当時半日授業であった。帰りの会が終わると毎日3人は下りだけの帰り道を転がるように家路を急いだ。夏休み前に秘密基地を完成させようとしていたからだ。家からこっそり、スコップやツルハシを持ち込み、せっせと奥へ奥へと掘り進んでいた。予定より大分かかってしまったが、夏休みに入った2日目ぐらいには、何とか子どもが抜けられるほどの煙突穴までつくり、ついには完成させた。そして夕方には、ろうそくやお菓子やラムネを持ち込んで完成式を行った。



しかし楽しかったのはそこまでであった。翌日から降り続いた大雨により、秘密基地どころではなくなり、誰かがばらしたのかそれとも発見されたのか、集落中バレバレになってしまった。当然3人ともお母ちゃんに引き連れられ、山の持ち主に謝りに行った。千博少年が一番反省し泣いていた。そして、2度と山を掘ることはなかった。

しかし、1週間後には森の更に奥へ樹木を利用した3人の秘密基地が完成した・・・。

4月4日の始業式，入学式から7月18日まで72日（6年生は73日）の授業日数であった。様々なことがあった1学期だった。そして全てが意義ある・意味ある出来事でもあった。全校児童を見るに付け，72日の授業により全てのこども達は，より「かしこく，やさしく，すこやかに」なったと確信している。

そして明日からこども達の38日間の夏休みが始まる。長い家庭生活を中心にした夏休みになる。普段の学校生活では出来ないことを多く体験して欲しいと思う。これまでの先生方の諸注意や児童会や学校から出された約束事を守って，事故や病気，けがのない健康で有意義な夏休みをおくって欲しいと思う。8月26日の始業式には全員元気に会えることを心より願っている。全員がはるかな尾瀬のような「夏の思い出」を抱いて！

## 音楽発表会

7月4日（金）午後2時から双葉東小学校体育館を会場に開かれました。それぞれの学年の発表曲目は以下の通りでした。

**1年生** 「1年生の歌」・「あるけあるけ」

**2年生** 「へのへのもへじ」

「ちきゅうはみんなのものなんだ」

**3年生** 「きょうりゅうとチャチャチャ」

「リコーダーメドレー」

**4年生** 「あしたがあるさ」

**5年生** 「小さな世界」・「威風堂々」・「ビリーフ」

**6年生** 「トゥモロー」・「ルパン3世のテーマ」

**全校合唱** 「うたえてのひら」・「友だちになるために」

全校児童の明るく元気な声が館内に響き渡りました。たくさんの感動が生まれました。そして多くの保護者の皆様方に見ていただけたことに感謝申し上げます。



## 救急法講習会

7月16日（金）夏休み中のプール当番をしていただく2年生の保護者の方々を対象として，AED（自動体外式除細動器）の扱い方・心肺蘇生法の講習会が行われました。暑い中ご苦労様でした。夏休みのプールは職員もより安全に配慮していきます。プール学習への多くのご利用お待ちしております。保護者の皆様，プールカードへの保護者印，体温の記録など忘れないでください。



では，楽しい思い出多い夏休みをすごさせてあげてください。